

## 「自動運転社会を見据えた都市づくりのあり方(案)」に関する意見募集の結果(概要版)

東京都は、令和3年11月24日(水曜日)に、「自動運転社会を見据えた都市づくりのあり方(案)」を公表し、ホームページの掲載等を通じて、都民や企業等の皆様から幅広いご意見を募集しました。

貴重な御意見を多数いただき、誠にありがとうございました。

ここでは、お寄せいただいた主な御意見の概要と、御意見への対応方針を紹介させていただきます。

### □ 意見募集の期間と件数

#### (1) 募集期間

令和3年11月24日(水曜日)から令和3年12月23日(木曜日)まで【30日間】

#### (2) 意見総数

6通 21件

| 主な御意見   | 対応方針  |
|---|---|
| 都市交通における目指すべき東京の将来像(2040年代)に「都市づくりと連携した駐車場配置」等の観点が必要ではないか。  | 頂いた御意見を踏まえて、該当部分の表現を修正しました。   |
| カーブサイドを荷さばきとして活用するにあたっては、通常の駐車マスでは駐車しにくい大型の車両も利用可能とするなど、車種や物流の形態を含めて柔軟に活用していくことが必要ではないか。  | 頂いた御意見も踏まえて、カーブサイドに係る検討を進めてまいります。   |
| カーブサイドの有効利用については、一般車両が駐車してしまう可能性に留意し、路車間通信によるライジングボラードの設置や路面標示による対策が必要ではないか。  | 頂いた御意見も踏まえて、カーブサイドに係る検討を進めてまいります。   |
| 「歩行者優先の賑わい空間」において、高齢者等に対して低速自動運転バスの運行を行うことが可能ではないか。   | 頂いた御意見を踏まえて、地域ニーズや社会的受容性、規制緩和の動向を注視しながら、今後も検討を進めてまいります。                       |
| 自動バレーパーキング方式については、小規模での導入は導入効果が発揮することが難しいため、一定の範囲内で集約して先行整備をしていくことが必要ではないか。また整備済み駐車場の転用の活用の視点も必要ではないか。                                      | 頂いた御意見も踏まえて、自動バレーパーキング方式の導入推進に向けた検討を進めてまいります。                                 |
| 自動運転サービスを実現する上では、都の関連部署とサービスを提供する事業者で継続的に協議していくことが必要ではないか。  | 頂いた御意見を踏まえて、在り方策定後も区市町村などの関係機関や民間事業者等と連携して、自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて取り組んでまいります。 |
| 自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて、必要な課題の整理や実装に向けた実証的な取り組みの実施、行政発意や公民連携して進められる仕組みや制度づくり等を推進していくことができるよう、さらに検討してほしい。今後、ロードマップと当面のアクションプランが付記されることを期待する。 | 頂いた御意見も踏まえて、在り方策定後も自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて取り組んでまいります。                         |
| 東京都が「自動運転社会を見据えた都市づくりの在り方」を示すことで、都内各地域で具体的な取り組みが進むことが期待できると考える。今回示された基本的な考え方の方向性で、更に検討・推進してほしい。   | 頂いた御意見を踏まえて、在り方策定後も自動運転社会を見据えた都市づくりの推進に向けて取り組んでまいります。                         |